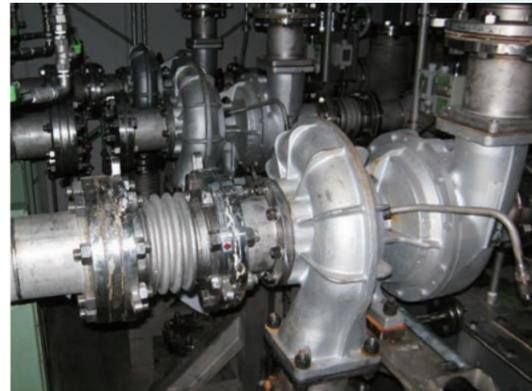


# 浅川水再生センター ターボ型流動焼却炉



焼却炉内部

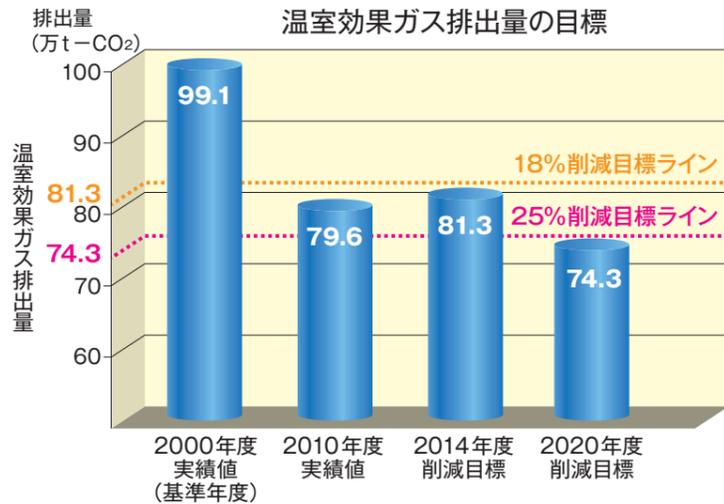


過給機



## 下水道事業における地球温暖化防止計画「アースプラン2010」

- 下水道局では、「アースプラン2010」を2010年2月に策定し、事業活動に伴い排出される温室効果ガスを2020年度までに2000年度比で25%以上削減することを目標に取り組みを進めています。
- これまで、新たな焼却方式の焼却炉や省エネルギー型機器の導入などにより、中間目標である2014(平成26)年度の目標値を4年前倒して達成しています。



東京都下水道局 流域下水道本部技術部計画課

〒190-0022 東京都立川市錦町一丁目7番26号  
TEL 042(527)4828

 **三機工業株式会社**

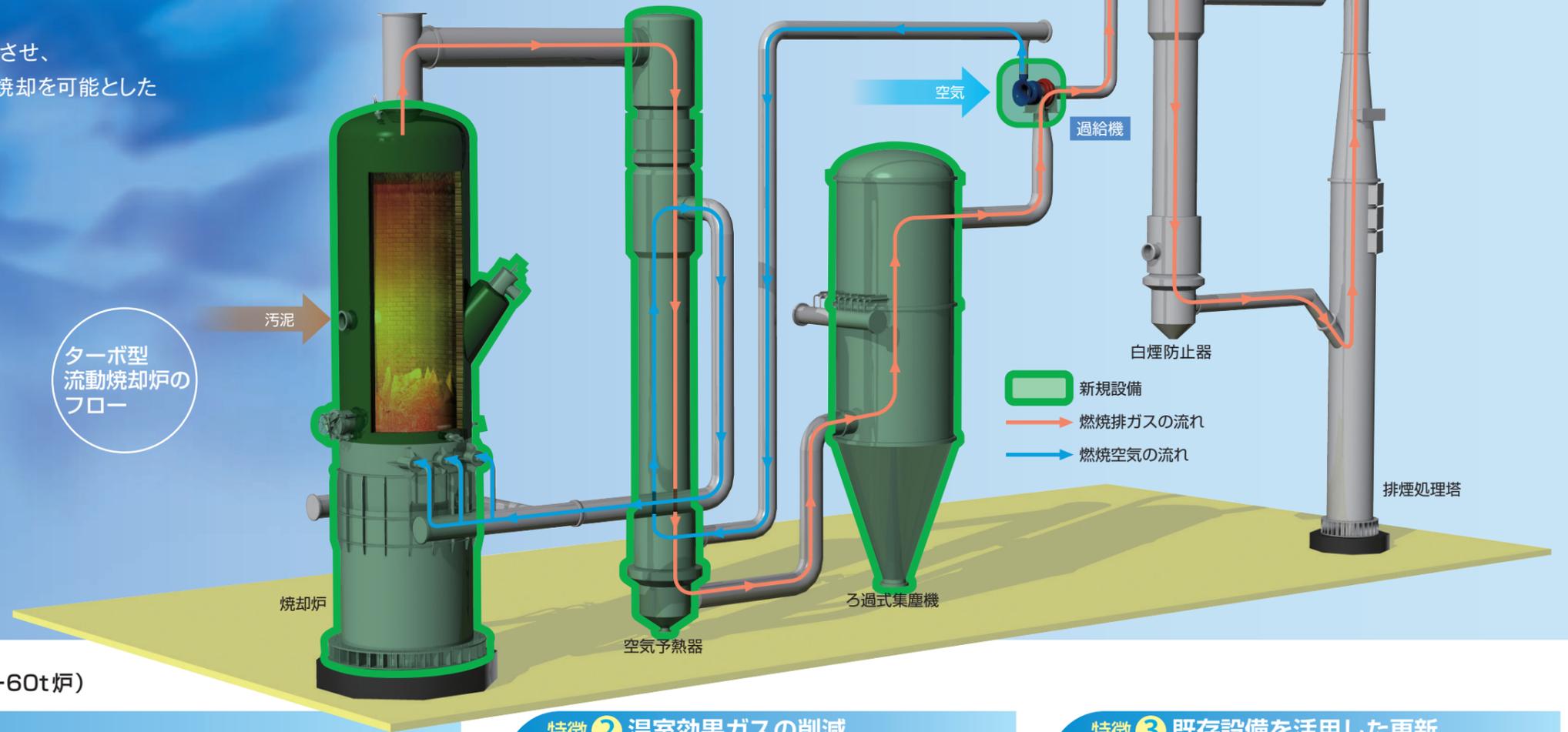
〒104-8506 東京都中央区明石町8-1  
電話 03-6367-7634

 **東京都下水道局**  
Bureau of Sewerage

# 下水道局では、地球温暖化防止計画「アースプラン2010」を策定し、事業活動に伴い排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

## ターボ型流動焼却炉とは…

焼却炉からの燃焼排ガスで過給機(ターボチャージャー)を駆動させ、生成される圧縮空気により、焼却炉内の圧力を高め、高効率の焼却を可能とした世界初のシステムです。



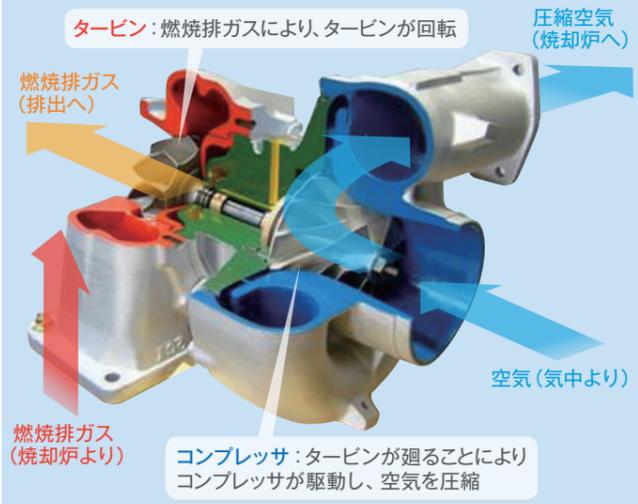
## ターボ型流動焼却炉の特徴(浅川水再生センター60t炉)

### 特徴① 新技術の導入

#### ○ 過給機

汚泥を焼却した際に発生した燃焼排ガスを利用し、コンプレッサにより空気を圧縮させ、焼却炉に供給します。

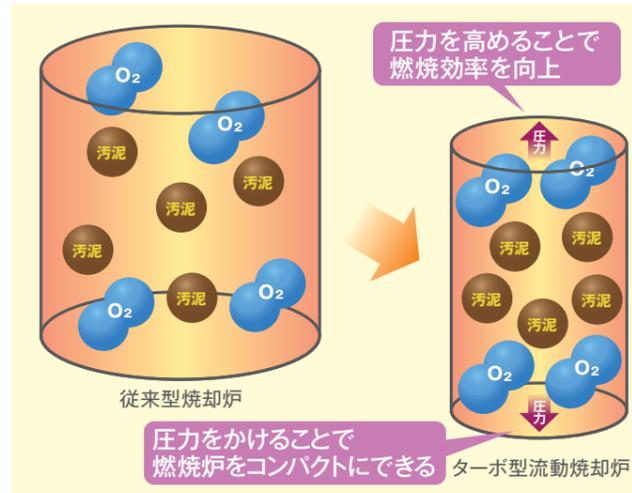
#### 過給機の仕組み



過給機を使用することで、一部の機器が不要となり、電力使用量を約40%削減。(約900,000kwh/年削減)  
※電力使用量削減に伴いCO<sub>2</sub>を約300t/年削減

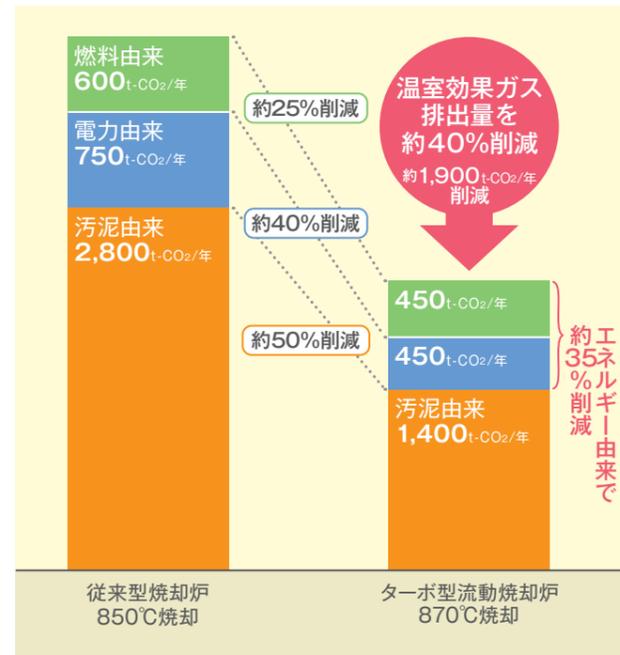
#### ○ 焼却炉

焼却炉内の圧力を高めることで、燃焼効率が上がり、汚泥由来の温室効果ガスを約50%削減。(約1,400t-CO<sub>2</sub>/年削減)  
焼却炉がコンパクトになり、表面積も小さくなることから熱が逃げにくく、燃料使用量を約25%削減。(約64,000Nm<sup>3</sup>/年削減)  
※燃料使用量削減に伴いCO<sub>2</sub>を約150t/年削減。



### 特徴② 温室効果ガスの削減

従来の焼却炉(850℃)に比べて、温室効果ガスの排出量を約40%削減(約1,900t-CO<sub>2</sub>/年削減)できます。



### 特徴③ 既存設備を活用した更新

今回、新規設備により機能向上を図るとともに、既存設備を有効活用することで、建設コストの縮減と工期短縮ができます。

